

コードギアス ビジュアル解説書 II

CODE GEASS
Lelouch of
the Rebellion
反逆のルルーシュ



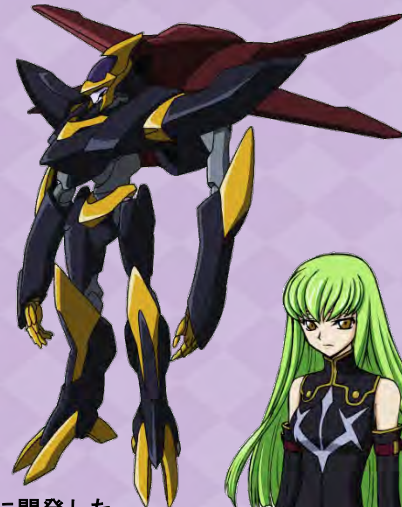
ルルーシュ・ランペルージ / ゼロ

C. C. と出会い「絶対遵守のギアス」を得たことにより、ブリタニアに反旗を翻す元皇子ルルーシュ・ヴィ・ブリタニア。ゼロとして黒の騎士団を率いる。ブラック・リベリオン後、シャルルに記憶を書き換えられ、ルルーシュ・ランペルージとして再びアッシュフォード学園で偽りの平穏な日々を過ごす。C. C. と再会し記憶が蘇り、ゼロとして復活を果たした。



ガウェイン

神聖ブリタニア帝国が開発し、ラクシャータが手を加えた実験機。複座となっており、C. C. とルルーシュが搭乗する。ハドロン砲を搭載した初めての機体。



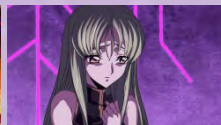
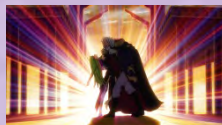
蜃気楼

ラクシャータが新たに開発したゼロ専用のナイトメアフレーム。絶対的な防御力を誇る。



C. C.

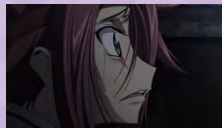
他人にギアスを授ける能力を持つ不老不死の少女。「自分の願いを叶えること」を条件にルルーシュにギアスを与え、以降行動を共にする。黄昏の間でシャルル皇帝と対峙した際に、その手を振り払いルルーシュと共に戻ったが、記憶が遥か以前までさかのぼり、別人のようになってしまう。



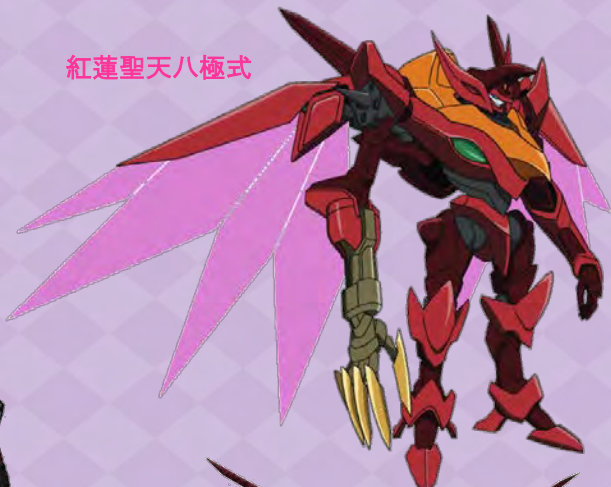


紅月カレン / カレン・シュタットフェルト

ブリタニア人と日本人のハーフだが、黒の騎士団のエースパイロット。スザクと互角に戦える程の戦闘スキルの持ち主。ゼロを信頼していたが、ゼロの正体がルルーシュだと知り、ショックから逃げ出してしまう。その後、ルルーシュの目的を見定めるため黒の騎士団として再び戦うことを決意する。



紅蓮聖天八極式



紅蓮式式 (甲冑型腕装備)



紅蓮可翔式

紅蓮式式

カレンが搭乗するナイトメアフレーム。キョウトから黒の騎士団に提供された、第7世代ナイトメアフレームに相当する。ラクシャータが開発した飛翔滑走翼と徹甲砲撃右腕部を装備することで紅蓮可翔式へとパワーアップした。さらにカレンがブリタニアの捕虜となった際に、共に鹵獲されロイドとセシルにより、エナジー・ウィングや輻射波動腕を装備する改良が加えられ、紅蓮聖天八極式となった。



扇要

黒の騎士団の副指令。記憶を失っていたヴィレッタを助け恋仲になったが、記憶を取り戻した彼女に撃たれる。その後、ブリタニアに逮捕・拘束されたがゼロにより解放された。



玉城真一郎

黒の騎士団のメンバー。激情家でムードメーカー的な役割を担っている。ブラック・リベリオン後、ブリタニアに逮捕・拘束されたがゼロにより解放された。



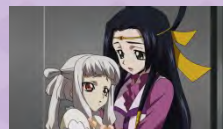
ディートハルト・リート

黒の騎士団の情報戦略担当。TV局のプロデューサーだったが枢木スザク強奪事件を機に、ゼロを信奉・心酔し黒の騎士団に入団。ブラック・リベリオン後、ラクシャータや神楽耶らと共に中華連邦に逃れた。



黒の騎士団の技術部門担当。元中華連邦インド軍区の研究員で、黒の騎士団に参加。紅蓮式式やその右腕に装備されている「輻射波動機構」などの開発者。

ラクシャータ・チャウラー



皇 神楽耶

日本各地のレジスタンスグループを支援するキョウト六家の一つ、皇家の若き当主。枢木スザク強奪事件を機にゼロに興味を持ち、押しかけ妻になろうとするなどパワフルな一面を持つ。



枢木スザク

ルルーシュの幼馴染で日本人の少年。「ブリタニアを中から変える」という信念の元、名誉ブリタニア人となり、特別派遣嚮導技術部に所属するランスロットのパイロットとなる。ブラック・リベリオンでゼロを捕えた功績によりナイトオブブラウンズに加入、ナイトオブセブンの地位を得る。その後、総督となったナナリーの補佐としてエリア11に赴任した。記憶を封じられたルルーシュの監視役も務め、復活したゼロがルルーシュではないかと疑っている。



ユーフェミア・リ・ブリタニア

神聖ブリタニア帝国第3皇女。コーネリアの妹。エリア11の副総督として「行政特区日本」を設立したが、その式典当日ルルーシュのギアスの暴走により、集まったイレヴンの虐殺を指示してしまう。混乱の中、ゼロに撃たれ死亡する。



ランスロット

スザクが搭乗するナイトメアフレーム。第7世代ナイトメアフレームに相当し、ロイドの半ば趣味で開発された試作機だった。卓越した操作技術を持つスザクがデヴァイサーとなって以降、改良が加えられ、フロントユニットを搭載したランスロット・エアキャヴァルリー、各能力を強化したランスロット・コンクエスターへとパワーアップした。スザクのナイトオブゼロ就任後は、これまでのKMFを圧倒的に凌駕するランスロット・アルピオンへと進化を遂げた。

ランスロット・エアキャヴァルリー



ランスロット



ランスロット・コンクエスター

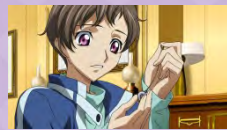


ランスロット・アルピオン



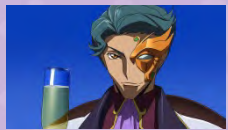
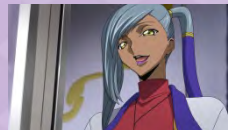
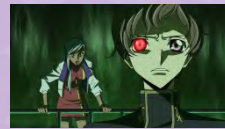
ロロ・ランペルージ

ルルーシュの偽りの弟。その正体は、ギアス嚮団に所属するブリタニアの作戦員。体感時間を停止させるギアスを持つ。ヴィレッタと共にブラック・リベリオン後、記憶を書き換えられたルルーシュを監視している。兄弟としてルルーシュに接するうちに、心境が次第に変化していく。



ヴィレッタ・ヌウ

ブリタニアの男爵位を持つ、ブリタニア軍純血派の幹部。ブラック・リベリオン後、機密情報局員に抜擢され、アッシュフォード学園で教師を務めながらルルーシュ監視の任についている。



ジェレミア・ゴットバルト

ブリタニアの辺境伯爵位を持つ、ブリタニア軍純血派の幹部。黒の騎士団との戦いで瀕死の重傷を負うが、救助され実験適合体として改造された。V.V.と会い、ギアスキャンセラーの能力を得る。その後はゼロの正体が敬愛するマリアンヌ皇妃の息子ルルーシュだと知り、忠誠を誓い行動を共にする。



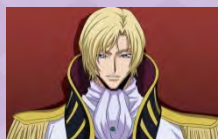
篠崎咲世子

アッシュフォード家に雇われ、ナナリーの身の回りの世話をするメイド。篠崎流忍術の使い手。ルルーシュとナナリーの正体を知っても変わらず仕える。



シュナイゼル・エル・ブリタニア

神聖ブリタニア帝国第2皇子。帝国宰相を務め、政治・軍事の実務を掌握している。直属としてナイトメアフレーム開発チーム・キャメロットや研究チーム・インヴォーグを持つ。幼き日のルルーシュがチェスで唯一敵わなかった相手。普段は柔和で紳士的だが、情に流されるようなことは無く、それが最善であるならば、時として非情とも思える命令を下す。



ロイド・アスプルンド

ブリタニア軍特別派遣嚮導技術部の主任であり、ランスロットの設計者。ブラック・リベリオン後、スザクがナイトオブブラウズとなったため、特派は発展的解消。ロイドもスザクの専任となった。

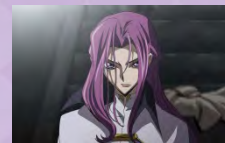
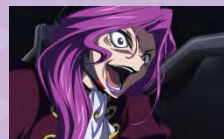


セシル・クルーミー

ブリタニア軍特別派遣嚮導技術部のメンバーでロイドの補佐やオペレーターを務める。ブラック・リベリオン後、ロイドと共にキャメロットでスザク専任となる。

カノン・マルディーニ

ブリタニアの伯爵位を持つ、シュナイゼルの側近。神聖ブリタニア帝国というよりはシュナイゼル個人に忠誠を誓い、付き従っている。

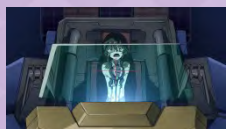


ニーナ・アインシュタイン

元アッシュフォード学園生徒会メンバー。ロイドに才能を見いだされ、ブリタニアの研究チーム・インヴォーグに所属する。

コーネリア・リ・ブリタニア

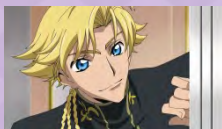
神聖ブリタニア帝国第2皇女。エリア11の総督。ブラック・リベリオン時、ゼロの策略にはまり重傷を負う。その後最愛の妹、ユーフェミアの『虐殺皇女』という汚名を雪ぐため、単独でギアスの謎を探っている。





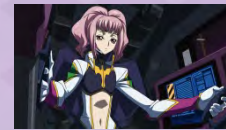
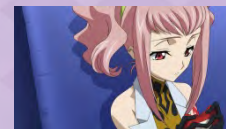
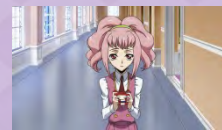
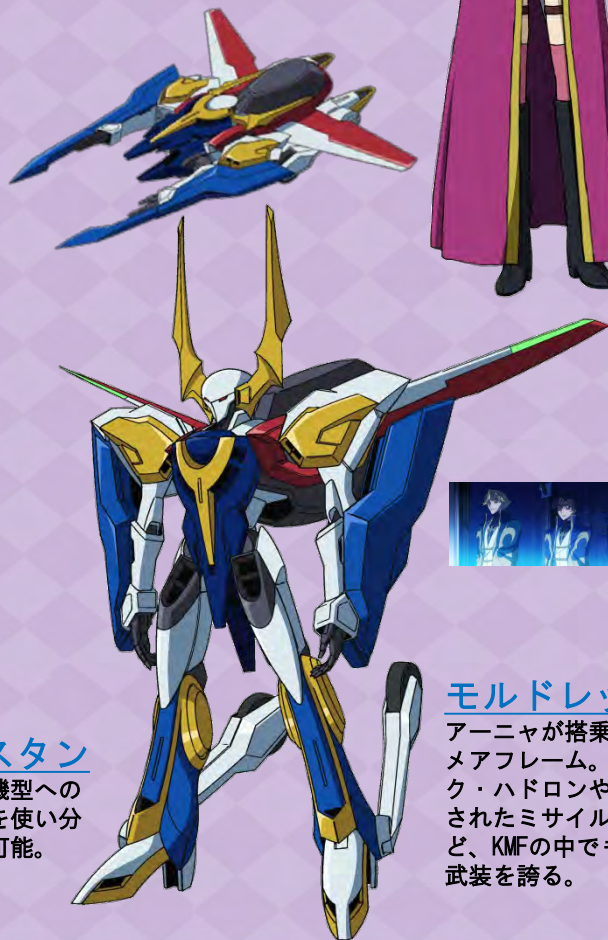
ジノ・ヴァインベルグ

皇帝直属の騎士「ナイトオブブラウズ」のナイトオブスリー。名門貴族の出ではあるもののKMFパイロットとして超絶的な技量を持ちその実力で現在の地位についた。陽気で人懐こい性格。専用機は、高機動性可変ナイトメアフレーム・トリスタン。



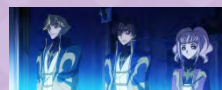
トリスタン

ジノが搭乗するナイトメアフレーム。航空機型への変形機構を搭載した機体。航空機型と人型を使い分けることで、空中戦で圧倒的な高速戦闘が可能。



アーニャ・アールストレイム

皇帝直属の騎士「ナイトオブブラウズ」のナイトオブシックス。感情を表に出さず、常に携帯電話を持ち歩き写真を撮る等、あらゆることを記録している。専用機は、重量級ナイトメアフレーム・モルドレッド。



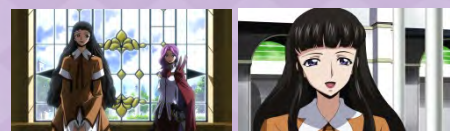
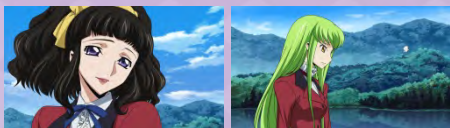
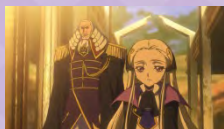
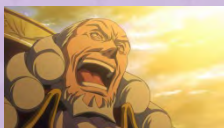
モルドレッド

アーニャが搭乗するナイトメアフレーム。シュタルク・ハドロンや全身に搭載されたミサイル発射機構など、KMFの中でも屈指の重武装を誇る。



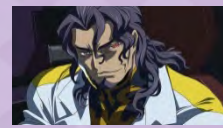
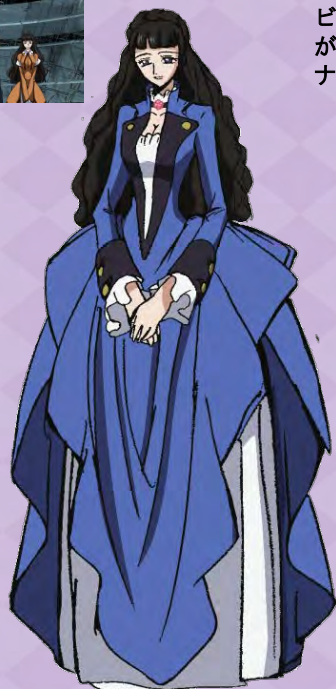
シャルル・ジ・ブリタニア

神聖ブリタニア帝国第98代皇帝。記憶を改変するギアス能力者。ブラック・リベリオン後、ルルーシュからゼロとしての記憶を奪い、ルルーシュだけでなくアッシュフォード学園の生徒達にも偽の記憶を与えた。「嘘のない世界」の実現を望み、V.V.やマリアンヌと共にある計画を推し進める。C.C.とも過去に何らかの関係があった様子。



マリアンヌ・ヴィ・ブリタニア

皇帝の108人いる皇妃のうち一人で、ルルーシュとナナリーの母。「閃光のマリアンヌ」の異名をとる凄腕のパイロット。コーネリアやジェレミアら臣下達から敬愛されていた。8年前、何者かによって暗殺される。



ビスマルク・ヴァルトシュタイン

皇帝直属の騎士「ナイトオブブラウズ」のナイトオブワン。帝国最強の騎士と誉れ高く、シャルル皇帝の信頼も篤い。専用機は、巨大ナイトメアフレーム・ギャラハッド。スザクとロロにルルーシュの監視を命じる。



ギャラハッド

ビスマルクが搭乗するナイトメアフレーム。シャルルが命名した剛剣エクスカリバーを搭載した大型KMFで、ナイトオブブラウズ専用機の中でも一線を画す存在。

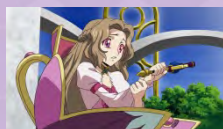
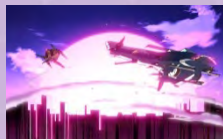
皇帝直属の騎士 ナイトオブブラウズ

- 1:ビスマルク・ヴァルトシュタイン(専用機:巨大KMFギャラハッド)
- 3:ジノ・ヴァインベルグ(専用機:高機動性可変KMFトリスタン)
- 4:ドロテア・エルンスト(専用機:パロミデス)
- 6:アーニャ・アールストレイム(専用機:重量級KMFモルドレット)
- 7:枢木スザク(専用機:ランスロット・コンクエスター)
- 9:ノネット、エニアグラム(専用機:ランスロット・クラブ)
- 10:ルキアーノ・ブラッドリー(専用機:パーシヴァル)
- 12:モニカ・クルシェフスキー(専用機:フローレンス)



フレイヤ

シュナイゼルの研究チーム・インヴォーグでニーナが開発した大量破壊兵器。サクラダイトを用いた核分裂反応と空間の相転移を利用し、効果範囲内の物質を消滅させる。効果範囲は、リミッター解除時で最大半径100km。第二次トウキョウ決戦の際、ブリタニア政庁を中心に半径10km圏内に甚大な被害をもたらした。

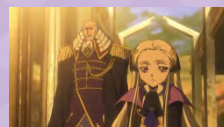
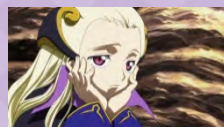


天空要塞ダモクレス

シュナイゼルの指示でトロモ機関が建造した塔型の空中に浮かぶ要塞。全長3kmを超え、フロートユニットにより高度300kmまで上昇できる。あらゆる攻撃をシャットアウトする超高出力プレイズ・ルミナスで全体が覆われており、フレイヤの搭載も相まって難攻不落の要塞となっている。

ナナリー・ランペルージ (ナナリー・ヴィ・ブリタニア)

ルルーシュの妹。ブラック・リベリオン時にV.V.に誘拐され行方不明になっていたが、シュナイゼルの庇護の下、新総督としてエリア11に赴任。「行政特区日本」の再建を提案する等、イレヴンに対して平等な政策に尽力する。



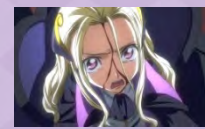
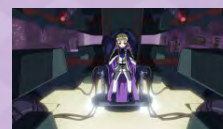
ジークフリート

人型のナイトメアフレームに対抗して開発の進んだ、非人型大型兵器ナイトギガフォートレスの実験機。神経電位接続による操縦のためジェレミアのみ操作が可能だったが、ギアス嚮団の改造によりV.V.も搭乗可能となった。フロートユニットによる飛行、円錐型のスラッシュハーケンが特徴。



ギアス嚮団

ギアスの能力を生み出し研究している謎の組織。以前はC.C.が嚮主を務めていたが、彼女の逃亡後、V.V.が跡を継いだ。



V.V.

C.C.と同じくギアスの力を司る不老不死の少年。実は、シャルル・ジ・ブリタニアの双子の兄である。C.C.の逃亡後にギアス嚮団の嚮主となり、シャルルと共に「神を殺す計画」を進めていた。スザクにギアスのことを教えたり、ジェレミアをルルーシュのもとに向かわせた。



天子

中華連邦を統べる幼帝。しかし実際は、国政を牛耳る官僚集団である大宦官の傀儡となっている。中華連邦に逃れてきた神楽耶と国を超えた友人関係を築く。



リー・シンケー 黎星刻

中華連邦の武漢。かつて天子に助けられた恩義から、彼女に厚い忠誠心を持っている。ルルーシュ並みの知性とスザクに匹敵する戦闘能力を有する。



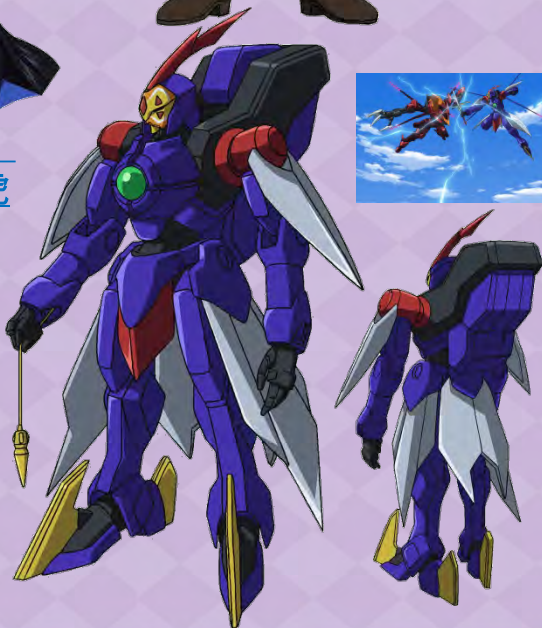
ジョウ・チャンリン 周香凜

中華連邦の女性士官。星刻が前線に立った際に部隊の指揮を執る等、星刻の補佐を務める。



シェンフー 神虎

星刻が搭乗するナイトメアフレーム。元はラクシャータラインド軍区の研究チームによって開発されたが、乗りこなせるパイロットがいなかったため中華連邦によって封印されていた幻の機体。



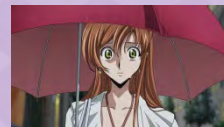
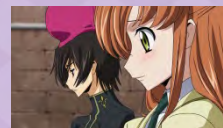
ミレイ・アッシュフォード

アッシュフォード学園の生徒会会長。イベント好きで生徒会メンバーを翻弄することもあるが、いざというときに頼れるお姉さん。伯爵であるロイドと家のために婚約するが、学園卒業後はアナウンサーとなった。



リヴァル・カルデモンド

ルルーシュの悪友で生徒会メンバー。ルルーシュやスザクのことを最後まで気にかけていた、友人想いのお調子者。ミレイの卒業後、生徒会会長となった。



シャーリー・フェネット

ルルーシュのことを気にかけている生徒会メンバー。ルルーシュがゼロではないかと核心に迫っていた。シャルルのギアによる記憶改変ですべてを忘れていたが、ジェレミアのギアスキャンセラーによりルルーシュ=ゼロであることを思い出す。

黒の騎士団のあゆみ



1) レジスタンスグループ

扇とカレンの兄ナオトによって結成されたレジスタンスグループが発端。ナオトが行方不明となった後、彼の遺志を継いでカレンが参加。反ブリタニアを掲げ活動していた。

2) 黒の騎士団結成

その後シンジユク事変を契機に、ゼロの電撃的な登場と加入により、黒の騎士団と名を改める。ナリタ連山事件後、藤堂の参入やキョウト六家の支援を受けてエリア11最大の反ブリタニア組織に成長した。

3) ブラック・リベリオン

ユーフェミア発案の「行政特区日本」式典での日本人虐殺をきっかけに、ブラック・リベリオンが勃発。一時はブリタニア政庁にまで迫るも、ゼロの戦線離脱をきっかけに敗北。扇をはじめとした多くの構成員が逮捕・拘束され、カレンやC.C.など一部のメンバーは地下への潜入・国外逃亡を余儀なくされた。ゼロも死亡した、と伝わる。

ブラック・リベリオン

黒の騎士団を先鋒とした日本人の一斉蜂起事件。発端となったのは、ユーフェミアが設立した「行政特区日本」式典でのイレヴン虐殺である。黒の騎士団はトウキョウ租界を襲撃し、一時はブリタニア政庁まで迫ったが、(V.V.によるナナリー誘拐で)ゼロが戦線を離脱したことにより統制を欠く。最終的にはブリタニア軍に制圧された。事件収束後、エリア11=日本は矯正教育エリアへ降格した。

4) ゼロの復活と超合集国の発足

ゼロの復活後、中華連邦の星刻の加入などを経てこれまで以上の力を有する反ブリタニア組織へと再建を果たした。また、アジア・ヨーロッパなどの47か国が参加する超合集国も建国され、黒の騎士団は契約の基、安全保障を担うことになる。

5) ゼロの失脚

どの国家にも属さない武装集団という立場となり、第二次トウキョウ決戦にて日本解放を目指すことになったが、この戦闘の最中、シュナイゼルからゼロがブリタニアの元皇子ルルーシュであると暴露され、ゼロに対する不信感が決定的なものとなる。

6) 崩壊

ゼロを排除した黒の騎士団は、戦略・外交・政治的能力に欠け、状況は厳しくなっていくばかりだった。そしてルルーシュが皇帝に即位したことをきっかけにクーデターを起こしたシュナイゼルと反ブリタニア同盟を結ぶなど翻弄の末、ダモクレスを制圧した悪逆皇帝ルルーシュに全面降伏する。